ー下書き用紙に表示している内容は2026年８月現在のものであり、実際の入力画面とは異なる場合がありますー

2027年度 入学者用

奨学金案内ダイジェスト・スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

本冊子の使い方

P.2　奨学金を申し込むにあたってこれだけは知っておいてほしいことを説明しています。
よく読んで、奨学金の利用を検討してください。更に詳しい内容は、奨学金案内をご覧ください。

P.3　奨学金利用を希望する場合は、本ページを確認のうえ、進学予定の大学院の指示に従って申し込んでください。

P.4 ～　貸与奨学金を申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。奨学金案内も確認しながら、記入しましょう。

奨学金案内は機構ホームページに掲載しています。

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/in.html

申込サイト（スカラネット）はこちらです。

https://www.sas.jasso.go.jp/　受付時間 8：00 ～ 25：00（最終締切日の受付時間は 8：00 ～ 24：00 ）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。スカラネット入力に係る所要時間の目安は30分から１時間です。

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

- 進学予定の大学院から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- 奨学金確認書兼地方税同意書
- 奨学金振込口座（本人名義）の情報がわかるもの
- 本人・配偶者（いる場合のみ）のマイナンバー及び住民票に記載の住所がわかるもの

おぼえ書き

● 進学予定の大学院から指定された期限を記入して、申請漏れがないようにしましょう。　<完了したらチェックを入れましょう>

スカラネット入力期限	月　日　時まで	スカラネット入力完了日	月　日	☐
インターネットによるマイナンバー提出等の手続き期限		マイナンバー入力等完了日	月　日	☐
		「奨学金確認書兼地方税同意書」を郵送した日	月　日	☐
【該当者のみ】申込関係書類の学校提出期限	月　日　時まで	学校提出日	月　日	☐

● スカラネット入力に必要な情報を記入しましょう。

あなたの氏名										
申込 ID（「奨学金確認書兼地方税同意書」に印字されています）	Y	M	2	6						
初回ログイン時のメールアドレス	@									

● あなたの情報を記入しましょう。問い合わせの際に必要になります。

受付番号									ー	1	0		ー					

↑スカラネット入力が完了し「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。

2027年度入学者用
奨学金案内ダイジェスト（大学院予約）

1．はじめに

日本学生支援機構の奨学金は返還の必要がある「貸与型」であり、あなた自身が受けるものです。
奨学金の種類によって、対象となる要件や貸与額などが異なりますので、よく確認してください。

奨学金の種類と貸与額

種類		利子	貸与時期	貸与額	
第一種奨学金		無利子	毎月１回	修士課程相当	月額50,000円または88,000円
				博士課程相当	月額80,000円または122,000円
授業料後払い制度	授業料支援金		学校が指定する月	国公立：年額（最大）535,800円、私立：年額（最大）776,000円（この額を「支援対象授業料」という。）に、保証料相当額を加えた額	
	生活費奨学金		毎月１回	月額0円（利用しない）、2万円、4万円から選択	
第二種奨学金		有利子	毎月１回	月額 5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択 ※法科大学院は月額15万円を選択した場合に限り、4万円または7万円の増額ができます。	
入学時特別増額貸与奨学金			初回振込時に１回限り	10万円から50万円の間で10万円単位の額で選択	

※第一種奨学金（「授業料後払い制度」を含む）と第二種奨学金は同時に申し込むことができます（併用貸与）。
　ただし、「第一種奨学金」と「授業料後払い制度」は同時に申し込むことはできません。
※入学時特別増額貸与奨学金は、第一種奨学金（「授業料後払い制度」を含む）または第二種奨学金と同時に申し込まなければいけません。
※有利子の奨学金であっても貸与中は利子はかかりません。

対象者

2027年度に国内の大学院（通学・通信問わない。ただし、授業料後払い制度は修士課程相当に限る。）に進学予定の人。

募集時期

国内の進学予定の大学院ごとに募集時期が異なるため、進学予定の大学院へお問合わせください。

申込方法

進学予定の大学院から申込みに必要な書類等を受け取り、申込サイトから申込んでください。
（本冊子の４ページ以降参照）

選考基準

学力基準および家計基準の両方の基準を満たしている必要があります。
それぞれの基準は、進学予定の課程や奨学金の種類によって異なりますので、
詳しくは、奨学金案内を確認してください。

2．申込みから採用までの流れ

STEP1

進学予定の大学院から申込みに必要な書類等を受け取る

申込みに必要な「申込IDと初期パスワード」はこの書類に記載があります

❶ スカラネット入力下書き用紙（本冊子）
→申込サイトに入力する内容を事前に整理しメモするための用紙 STEP2
❷ 識別番号（ユーザID・パスワード）→申込サイトにログインするために必要 STEP2
❸ 奨学金確認書兼地方税同意書のセット→機構の定める規程などを確認し、誓約する書類 STEP3

申込みには②と③の二種類のパスワードが必要です。



※受け取っていない書類等がある場合は、進学予定の大学院へお問い合わせください。

STEP2

申込サイトから申込情報を送信後、あなたと配偶者（いる場合のみ）のマイナンバーを送信



●申込サイト（スカラネット）
本冊子の４ページ以降参照

●申込みにおけるマイナンバーの使用の詳細
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/mynumber/index.html

STEP3

「奨学金確認書兼地方税同意書」を記入し、提出用封筒で機構へ郵送（簡易書留）



● 申込IDとパスワード※は控えておく。※申込サイトで、あなたが変更したパスワード
● 配偶者欄は、申込サイトで入力した配偶者と同じ人が記入する。
● マイナンバー送信後、一週間以内に郵便局の窓口から簡易書留で郵送する。

以下に該当する人は、学校に書類提出が必要な場合があります。
□ 海外居住などでマイナンバーを機構へ提出できない人　□ あなたが外国籍の場合

●必要な書類は「奨学金案内」をご確認ください

STEP4

選考と採用候補者決定



選考の結果、採用候補者として決定した人には進学予定の大学院より書類が交付されます。

●大学院奨学生採用候補者決定通知　●奨学生採用候補者の皆さんへ

STEP5

進学後の手続き



大学院に進学した後にも必要な手続きがあります。

●大学院奨学生採用候補者決定通知の提出　●進学届の提出

● 進学届を提出しないと、採用となりません。

STEP6

採用時の手続き



●大学院から採用決定に関する書類（奨学生証など）を受け取る。

●返還誓約書（借用証書）を記入し、期日までに大学院へ提出する。

● 返還誓約書を期日までに提出しない場合は採用が遡って取り消しとなる場合があります。

【注意事項】

(1) スカラネットの動作確認済み環境

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。
［パソコン］
OS：Windows 11
ブラウザ：Microsoft Edge
［モバイル端末］
OS：iOS 17 以上、iPadOS 17 以上、Android 13 以上
ブラウザ：Mobile Safari、Android 用モバイル版 Google Chrome
（注1）フィーチャーフォンには対応していません。
（注2）アップル社が販売している macOS を搭載するコンピュータについては未確認です。

(2) スカラネット入力に関する注意事項

① 申込画面は８つの画面で構成され1画面あたり30分の制限時間があります。
② 識別番号（ユーザID・パスワード）は、進学予定の大学院から受け取ることができます。
③ 「奨学金確認書兼地方税同意書」に印字された申込ID・初期パスワードの入力も必要になります。
④ その他、申込みに関して不明な点がある場合は、進学予定の大学院に確認してください。

(3) 文字入力

① 使用不可な文字
氏名は原則、住民票の記載どおりに入力してください。ただし、次の(ア)～(ウ)の留意点があります。
（ア） 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます（吉→吉、祐→祐、廣→廣　等）。
また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体がない場合は、ひらがなで入力してください。
（イ） 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。
（ウ） 外国籍の人の氏名は、口座開設時に用いた住民票の写しや在留資格証明書等の公的証明書類の記載をもとに、カタカナで入力してください。
・入力方法は下記②の（例）を参照してください。
・アルファベットは使用できないため、カタカナに置き換えてください。
・（申込者本人のみ）銀行の振込口座が「名→姓」の順で登録されている場合には、例外的に振込口座に合わせて入力してください。

② 文字数の制限（本人氏名欄、生計維持者欄）
「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ**全角５文字**まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ**全角15文字**まで入力できます。「スペース」は入力しないでください。
制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください（名前が途切れていてもかまいません）。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。
※全角漢字氏名欄に６文字以上入力すると、エラーになり先に進めません。
カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、**途中で切らずにフルネームを入力してください。**

（例）Scholarship Thomas Michael Taro（スカラシップ　トーマス　マイケル　タロウ）
良い例　漢字氏名欄：【姓】スカラシッ（「プ」は切る）　【名】トーマスマ（「イケルタロウ」は切る）
　　カナ氏名欄：【姓】スカラシップ　【名】トーマスマイケルタロウ
悪い例　漢字氏名欄：【姓】スカラシッ　【名】トーマスマ
　　カナ氏名欄：【姓】スカラシッ　【名】トーマスマ（漢字氏名と同じにしている）

カナ氏名は必ず口座名義と同一にしてください。

【スカラネット入力内容記入欄】

※インターネットで申し込む際は、「(3)文字入力」を参照して文字を入力してください。

識別番号入力
あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。
（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID　　パスワード

ユーザIDは８桁です。
パスワードはスカラネット入力時は黒丸記号での表示になります。入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

奨学金申込専用ページ

■ログイン

申込IDとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

申込ID・パスワードについて

申込ID　Y M 2 6

パスワード

注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

「奨学金確認書兼地方税同意書」を手元に準備してください。
「申込ID」の欄に印刷されている「YM26」で始まる10桁の英数字を、スカラネット画面の「申込ID」に入力してください。
「初期パスワード」の欄に印刷されている６桁の英数字を、スカラネット画面の「パスワード」に入力してください。

○メールアドレス登録

登録するメールアドレスを入力してください。
ページ最下部の「送信」ボタンを押すと、入力したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

【登録するメールアドレスについて】
メールアドレスは以下の目的でのみ使用されます。書類不備や選考結果の通知には使用されません。
・申込IDやパスワードを忘れた場合の申込IDの通知やパスワード初期化の認証
・生計維持者等を変更若しくは追加し、又は誤った個人番号の提出が判明した場合に個人番号の再提出が必要となること及びその個人番号の再提出がないことの通知

迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。
（jasso@ses.jasso.go.jp）からのメールを受信できるように設定してから「送信」ボタンを押してください。

○新しいパスワードの設定

初回のみ「奨学金確認書兼地方税同意書」に印字されているパスワードの変更が必要です。
新しいパスワードを設定してください。

【パスワードの管理について】
◆第三者に推測されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。
◆第三者にパスワードを教えないでください。
◆第三者の目につく場所にパスワードを記入したメモを残さないでください。

【パスワードの作成条件】
◆半角の英字、数字を含む組合せであること。
◆8～16文字以内であること。
◆申込IDと異なる文字列であること。

○メールアドレス認証

入力したメールアドレスに認証コードを送信しました。
メールに記載の認証コードを入力してください。

「メールアドレス登録」「新しいパスワードの設定」「メールアドレス認証」については、「奨学金案内」27ページを見ながら、画面の指示に従って進めてください。

アカウント情報登録完了 と表示されたら、メールアドレスと申込IDを１ページの「おぼえ書き」に書き写してください。
「次へ」を押すと***メインメニュー*** が表示されます。「奨学金申込」をクリックします。

STEP１　申請にあたっての同意事項の確認

■申請にあたっての同意事項の確認

あなたは、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）の貸与奨学金をインターネットから申し込むにあたり、奨学金案内に記載の内容並びに以下に表示される機構の諸規程、保証委託約款、個人信用情報の取扱いに関する同意条項及びその他同意事項を確認したうえで、あなたと配偶者の状況等を相違なく機構に登録することに同意しますか。

（規定等に表示される内容）
・独立行政法人日本学生支援機構法
・独立行政法人日本学生支援機構法施行令
・独立行政法人日本学生支援機構に関する省令
・業務方法書
・保証委託約款
・個人信用情報の取扱いに関する同意条項
・その他同意事項（給付奨学金の返還等に係る事項、貸与申込条件等）

規定等を表示

□ 同意します

次　へ

「規定等を表示」ボタンを押してください。規定等を確認し、同意する場合のみ、申込みを行ってください。

規定等を確認し、「同意します」にチェックをすると「次へ」ボタンを押すことができるようになります。

STEP２　誓約

日本学生支援機構奨学金の案内

◆第一種奨学金予約
＊第一種奨学金
無利息の奨学金で、特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。
◆第二種奨学金予約
＊第二種奨学金
利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、優れた学生で経済的理由により修学困難な者に貸与します。
◆入学時特別増額貸与奨学金予約
＊入学時特別増額貸与奨学金
利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、第一種奨学金または第二種奨学金の振込時に一括して増額貸与します。（原則初回振込時）

◆授業料後払い制度予約（授業料支援金及び生活費奨学金）

＊授業料後払い制度（授業料支援金及び生活費奨学金）
無利息の第一種奨学金として授業料相当額の支援を目的とした「授業料支援金」と毎月の生活費の支援を目的とした「生活費奨学金」とを貸与する制度で、特に優れた学生で経済的理由により著しく就学困難な者に貸与します。
授業料支援金は授業料相当額に保証料相当額を併せた額が貸与額になり、そのうち授業料相当額は学校に直接振り込まれることがあります。
また、生活費奨学金は生活費等の支援として別途、選択した貸与額を受けられます。
※授業料後払い制度は、修士課程相当（法科大学院及び一貫制博士課程前期を含みます。）でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

①ーあなたの氏名・誓約情報

日本学生支援機構理事長　殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、「奨学金確認書兼地方税同意書」を貴機構に提出するとともに奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく入力することを誓約します。

誓約日 西暦 ＿＿年＿月＿日（半角数字）

氏名（全角漢字）　姓 ＿＿（5文字以内）　名 ＿＿（5文字以内）

氏名（全角カナ）　＿＿（15文字以内）　＿＿（15文字以内）

生年月日 ＿＿年＿月＿日生

国籍　○日本国籍　○日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。
※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。
※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留資格 ＿＿

在留期間（満了日）西暦（半角数字４桁）＿＿年＿月＿日

在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。　○はい　○いいえ

在留資格が「家族滞在」の場合、大学等を卒業後も日本国で就労し、定着する意思はありますか。
○はい　○いいえ

在留資格が「家族滞在」の場合、日本国へ初めて入国した日について入力してください。

日本国へ初めて入国した日　西暦（4桁）＿＿年＿月＿日

日本国の小学校を卒業しましたか。　○はい　○いいえ

卒業した小学校名 ＿＿
卒業した小学校の所在地（都道府県）＿＿

日本国の中学校を卒業しましたか。　○はい　○いいえ

卒業した中学校名 ＿＿
卒業した中学校の所在地（都道府県）＿＿

日本国の高等学校を卒業しましたか。　○はい　○いいえ

卒業した高等学校名 ＿＿
卒業した高等学校の所在地（都道府県）＿＿

※誓約日は以後訂正することができません。

誓約日はスカラネット入力日としてください。ここで入力した誓約日を基準とし、成年判定を行います。

4ページ（3）文字入力を参照しながら、学生本人の本名を全角で入力してください。
（例）漢字氏名　機構　かをる
カナ氏名　キコウ　カオル

⚠ カナ氏名は、振込口座の名義人氏名と同一であることが必要です。通帳の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。

生年月日の入力を誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

外国籍の人は「奨学金案内」７ページの表のとおり**在留資格に制限があります。**必ず在留資格を在留カード等で確認してください。

日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者及び家族滞在の人は、在留期間（満了日）を入力してください。在留資格が法定特別永住者又は永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留期限が申込日より前の場合、在留資格の証明書類（在留カードの写し等）に加えて、在留期間更新の申請をしたことの証明書類の提出が無ければ不採用となります。
また、進学するまでに在留期間の更新が認められている必要があります（進学した際に、あらためて在留資格の証明書類の提出が必要です）。

STEP３　奨学金申込情報

②ー奨学金申込情報

1．審査を希望する奨学金を１つ選択してください。

○ (1)「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ」審査を希望する
希望する奨学金を選択してください。
※第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。
○　第一種奨学金を希望する
○　授業料後払い制度を希望する
（注）進学時に変更できます。

○ (2)「第二種奨学金のみ」審査を希望する

○ (3)「併用貸与」「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度」「第二種奨学金」の審査を希望する
「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度」について、希望する奨学金を選択してください。
※第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。
○　第一種奨学金を希望する
○　授業料後払い制度を希望する
（注）進学時に変更できます。

（注）借りる必要がなくなった奨学金は、進学時に辞退できます。

第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみが審査されます。
※「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度が不採用になった時は、自動的に第二種奨学金の審査を希望する人」は、（３）を選んでください。

第二種奨学金のみが審査されます。

左記全てについて自動で審査されます。

例えば、
・第一種奨学金が不採用の時は、第二種奨学金の審査を希望したい
・併用貸与が不採用の時は、第二種奨学金の審査を希望したい
・第１希望は併用貸与、第２希望は第一種奨学金、第３希望は第二種奨学金である場合
などは、こちらを選択してください。

※併用貸与の採用候補者に決定した場合でも、進学時に不要な奨学金を辞退することで、第一種奨学金または第二種奨学金のみを利用することも可能です。

③ーあなたの入学（予定）先情報

1. 学校

(1) あなたの入学（予定）先大学院名を確認してください。　(1) ×× 大学大学院

(2) あなたの入学（予定）先課程を選択してください。　(2)

(3) あなたの入学（予定）先研究科を選択してください。　(3)

(4) あなたの入学（予定）先研究科の専攻のコードを記入してください。　(4)

（注）専攻のコードについては入学（予定）先の学校へ確認の後記入してください。

(5) 年次を記入してください。　(5) 1 年次

(6) 入学（予定）先昼夜課程を選択してください。　(6) ○昼（昼夜開講含む）　○夜　○通信

(7) あなたの入学予定年月を記入してください。

(7) 西暦（半角数字4桁）2027 年 4 月　入学予定

(8) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。

(8) 西暦（半角数字4桁）　年　月修了（見込）予定

(9) あなたの修業年限を記入してください。　(9) (半角数字)　年　か月

		年	月	修了予定年月の記入例
修士・博士前期課程 専門職大学院の課程(法科大学院を除く)	1年制	1	0	2028 年 3月
	2年制	2	0	2029 年 3月
	3年制	3	0	2030 年 3月
博士後期課程	3年制	3	0	2030 年 3月
博士(医歯薬獣医学)課程	4年制	4	0	2031 年 3月
一貫制博士課程	5年制	5	0	2032 年 3月
法科大学院	2年制	2	0	2029 年 3月
	3年制	3	0	2030 年 3月

④ーあなたの在学情報

1. 学校

(1) あなたが在学している（在学していた）課程を選択してください。　(1) ○大学等　○大学院

(2) あなたが在学している（在学していた）学校名の読みの先頭1文字を選択してください。　(2)

(3) あなたが在学している（在学していた）学校名を選択してください。　(3)

(4) あなたの現在の学籍（学生証）番号を記入してください。　(4) (半角英数字記号)

(5) あなたが在学している（在学していた）学部（科）・研究科を選択してください。　(5)

法科大学院の人は
(2) あなたは法科大学院の課程に入学を予定していますね。
○はい　○いいえ
と表示されます。

(2)(3) はプルダウンに表示された中から選択してください。

進学予定の大学院からの指示がない場合は未記入でかまいません。

(6)通常は「昼（昼夜開講含む）」又は「夜」を選択します。

修了（見込）予定年月は下表をもとに入力してください。
なお、長期履修課程への進学予定者も、必ず通常課程の修了（見込）予定年月を入力してください（長期履修については「奨学金案内」11ページを参照してください）。

修業年限とは…
あなたの進学予定の課程が何年課程のものかという意味です。
なお、長期履修課程の入学予定者も、必ず通常課程の標準修業年限を入力してください。

現在通っている、または卒業した大学について入力してください。

⑤－奨学金貸与額情報

〈第一種奨学金を希望する場合〉

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。　(1) ▼

（1）希望する貸与月額を選択してください。

以下の項目は進学時に変更できます。

修士課程	5万円	8万8千円
博士課程	8万円	12万2千円

プルダウンリストから希望する月額を選択してください（貸与月額は「奨学金案内」6ページを参照してください）。
スカラネット入力時は、あなたの情報から判定された月額が表示されます。

（2）希望する返還方式を選択してください。

（注）所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。

（2）○所得連動返還方式　○定額返還方式

第一種奨学金を希望する人は、返還方式を選択できます。「奨学金案内」14～15ページを確認のうえ、どちらかを選択してください。

【第一種奨学金の返還方式】下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	マイナンバーより毎年情報連携で取得した前年の所得に応じて毎月の返還額が決まります。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。 ※詳細は「奨学金案内」14～15ページを参照	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度又は人的保証制度のいずれかを選択します。

（3）第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。　(3)○はい　○いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。

（半角数字）

奨学生番号 ▼

過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金を受けたことがある人は「はい」を選択してください。
なお、採用取消となったもののみの場合は「いいえ」を選択してください。

⑤ ***一奨学金貸与額情報*** 1.(3) で「はい」と答えた人に表示されます。

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込を行ってください。

（注）制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

再貸与の制度を表示

□ 同意します

第一種奨学金の再貸与制度とは？

過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同じ学校区分（下表［大学院の課程の区分］参照）で再度新たに第一種奨学金の貸与を受けることができる制度です。「奨学金案内」11ページも参照してください。

（注）過去に大学院で第一種奨学金の貸与を受けたことがない人や、修士・博士前期課程にて第一種奨学金の貸与を受けていた人が博士後期課程にて第一種奨学金を希望する場合は、第一種奨学金の再貸与制度には該当しません。

［大学院の課程の区分］

区分	左の区分に含まれる課程等
修士課程相当	修士課程、博士前期課程、専門職大学院の課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分
博士課程相当	博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分 ※６年制薬学部に基礎を置く薬学系大学院博士課程（４年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取扱います。

〈授業料後払い制度を希望する場合〉

1. 授業料後払い制度を希望する人は次のことに答えてください。

（1）希望する生活費奨学金の月額を選択してください。以下の項目は進学時に変更できます。

（注）授業料後払い制度のうち、授業料支援金の金額は学校が設定します。

1. ▼

０万円	２万円	４万円

（2）希望する返還方式を選択してください。

（注）返還方式は「所得連動返還方式」のみになります。

2. ⦿所得連動返還方式

（3）第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。

3. ○はい　○いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号 ▼

（半角数字）

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込を行ってください。

（注）制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

再貸与の制度を表示

□ 同意します

スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

（1）希望する貸与月額を選択してください。　（1）

5万円	8万円	10万円	13万円	15万円

※貸与月額について確認してください。

併用貸与を希望する場合は貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

貸与月額が適切であるか再度確認してください。

（2）あなたは何月分から貸与を希望しますか。

（注）奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。　（2）西暦（半角数字４桁）2027 年 4 月

3. 入学時特別増額貸与奨学金（一時金・有利子）を希望しますか。

○希望します　○希望しません

入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、入学時特別増額貸与奨学金の制度内容を確認し、承知していますか。

入学時特別増額貸与奨学金の制度を表示

□ 制度の内容について承知し、入学時特別増額貸与奨学金を希望します。

「希望します」と答えた人は、希望する額を選択してください。

○10万円　○20万円　○30万円　○40万円　○50万円

（注）借りる必要がなくなった場合には、進学時に辞退できます。

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

（1）希望する利率算定方法を選択してください。

（1）○利率固定方式　○利率見直し方式

法科大学院の人は

(1)で 15 万円を選択すると、(2)15 万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。あなたは増額貸与を希望しますか。
(2)○4万円　○7万円　○希望しない
(3) あなたは何月分から貸与を希望しますか。
と表示されます。

貸与始期は2027年4月となります。

入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けるためには、原則として進学前に日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込みを行う必要がある場合があります。「奨学金案内」9ページ及び35～37ページを参照してください。

返還時の利率の算定方法を選択する項目です。詳しくは「奨学金案内」11ページを参照してください。

STEP 4　個人・履歴情報

⑥ーあなたの個人情報

1. あなたのお名前は　△△　○○　さんですね。
2. あなたの性別を選択してください（任意）。　2.
3. あなたの生年月日は○年△月□日ですね。
4. あなたの自宅の電話番号を記入してください。
   ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

あなたの携帯電話の電話番号を記入してください。

4. ハイフンなし・半角数字

（携帯）ハイフンなし・半角数字

固定電話と携帯電話を両方所有している場合はどちらも入力してください。

⑦ーあなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦（半角数字４桁）　年　月　卒業（見込）

直近に卒業（見込）または退学した学校の年月を選択してください。

2. あなたはこれまで日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与・給付を受けたことがありますか。

2. ○はい　○いいえ

「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。以前に貸与を受けた奨学金の奨学生番号を正しく入力し、奨学生として採用された場合は、以前に受けた奨学金について、大学院の奨学金貸与期間は在学猶予が適用されます。
なお、採用取消となったものは入力しないでください。

「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。

※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。

※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号 1　削除　追加

半角数字　例

奨学生番号 1	612	04	999999	削除	追加
奨学生番号 2	619	08	999999	削除	追加
奨学生番号 3	810	01	999999	削除	追加
奨学生番号 4	815	02	999999	削除	追加
奨学生番号 5				削除	追加

*⑦ーあなたの履歴情報*2.で「はい」と答えた人に表示されます。

複数ある場合は「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。

STEP５　保証制度

⑧ー保証制度

１．あなたが希望する保証制度を選択してください。

○（1）機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

□ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

○（2）人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

□ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

希望する保証制度を選択してください。

チェックを入れないと次に進むことができません。

②-奨学金申込情報において、(1) 又は (3) を選択した場合、
かつ第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合

6 ページ「***②ー奨学金申込情報***」、8 ページ「***⑤ー奨学金貸与額情報***」参照

〈第一種奨学金を希望する場合〉

1．第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。

◉（1）機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

□ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

所得連動返還方式を希望する場合、第一種奨学金の保証制度は「機関保証」となります。人的保証は表示されません。詳細は「奨学金案内」14ページを参照してください。

2．第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

○（1）機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

□ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

○（2）人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

□ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

チェックを入れないと次に進むことができません。

〈授業料後払い制度を希望する場合〉

1．授業料後払い制度について保証制度を選択してください。

授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」のみになります。

◉（1）機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です。

・授業料支援金は、授業料相当額に保証料相当額を加えた額が貸与額となります。
そこから保証料を差し引いた額があなた又は学校の口座に振り込まれます。

・生活費奨学金は、一定の保証料を差し引いた額が毎月あなたの口座に振り込まれます。

□ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

授業料後払い制度を希望する場合、返還方式は「所得連動返還方式」となり、保証制度は「機関保証」となります。人的保証は表示されません。詳細は「奨学金案内」14ページを参照してください。

2．第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

○（1）機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

□ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

○（2）人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

□ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

STEP 6　所得情報

⑨ーあなたの所得情報

1．あなたと配偶者について入力してください。

(1) 配偶者の有無について入力してください。

○有　○無

(2) あなたについて入力してください。

(a) あなたの住所　(a)(郵便番号)(半角数字)　―　住所検索

住所 1（自動入力）

住所 2（番地以降）(全角文字)

海外の住所を入力することはできません。
連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

丁目部分が重複となっていないか確認してください。

(b)あなたは2026年１月１日の時点で日本国内に住んでいましたか。

○はい　○いいえ

(c)あなたは2026年度（2025年１月～12月分）の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されており、かつ2027年度に大学院へ入学する日の前１年以内に離職又は無給の休職をしましたか（又はする予定がありますか）。（はい、を選択した場合、離職票、休職証明書等の学校への提出が必要です）

○はい　○いいえ

■配偶者の有無で「有」を選択した場合

(3) 配偶者について入力してください。

(a) 配偶者の氏名　　姓　　名

(a) 漢字（全角漢字）

カナ（全角カナ）

ここで入力した人物についてマイナンバーを提出する必要があります。

(b) 配偶者の住所　(b)(郵便番号)(半角数字)　―　住所検索

住所 1（自動入力）

住所 2（番地以降）(全角文字)

海外の住所を入力することはできません。
連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

丁目部分が重複となっていないか確認してください。

(c) 配偶者の生年月日　(c)　年　月　日生

(d) 配偶者は2026年１月１日の時点で日本国内に住んでいましたか。

○はい　○いいえ

2．生活保護について入力してください。

(1) あなたまたは配偶者は2026年１月１日の時点で生活保護を受けていましたか。

○はい　○いいえ

STEP 7　研究・家庭事情情報

⑩ーあなたの研究情報

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。(全角50文字以内)（25×2）

2. あなたの大学院進学の目的と研究計画を記入してください。(全角400文字以内)（25×16）

3. あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について入力してください。ただし、修士・博士前期課程1年、博士医・歯・薬・獣医学課程1年および専門職大学院（法科大学院を含む）の1年は入力の必要がありません。

(全角400文字以内)（25×16）

⑪ーあなたの家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。

(全角200文字以内)（25×8）

⑩ーあなたの研究情報
本項目に半角英数字や半角カナ文字は使用できません。
数式・記号を含め全角文字で入力してください。

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

博士・博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。

専門職大学院（法科大学院を含む）の1年の人も入力不要です。

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

注意！口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

入力しようとしている口座が奨学金を受け取れる口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。

- □ あなた本人の預・貯金口座です。
- □ 銀行等の普通預金口座、または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。
- □ 誓約欄のカナ氏名と通帳の口座名義人（カナ）は完全に同一です。
- □ 金融機関名･支店名･口座番号（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号･番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。（※）
- □ この通帳は１年以内に記帳できました（休眠口座ではありません）。
- □ 農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等の口座ではありません。

※ 3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります。

STEP8

⑫ー奨学金振込口座情報

1. 公金受取口座の利用を希望しますか。　1. ○希望します　○希望しません

公金受取口座とは

2. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。　2. ○銀行等　○ゆうちょ銀行

「（公金受取口座の利用を）希望します」の場合、奨学金の振込先は原則としてあなたが国（デジタル庁）に事前登録した公金受取口座となりますが、何らかの理由であなたの公金受取口座情報を機構が利用できない場合のために、奨学金の振込先となる口座情報を入力してください。なお、公金受取口座と同じ口座情報を入力して構いません。

奨学金申込の時点で公金受取口座を登録済である人のみ、「希望します」を選択することができます。ただし、公金受取口座が奨学金の振込に利用できない口座（「奨学金案内」10ページ参照）の場合は、「希望しません」を選択してください。

注意事項を記載していますので、公金受取口座の利用を希望する場合はこのボタンを押して必ず確認してください。

【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 金融機関名の読みの先頭１文字を選択してください。　(1)

1 (2) 金融機関名を選択してください。　(2)

(3) 支店名の読みの先頭１文字を選択してください。　(3)

2 (4) 支店名を選択してください。　(4)

3. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

3 3. 普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。　確認用

半角数字

4. 口座名義人を入力してください。
（口座名義人は本人に限ります）　4

4. 口座名義人（全角カナ）　姓　名

番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

口座名義人は、*①ーあなたの氏名・誓約情報* で入力したあなた本人のカナ氏名と完全に同一である必要があります。
※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。
※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。
※ミドルネームがある人は、名の欄に「ミドルネーム」と「名前」をスペースなしで入力してください。

【ゆうちょ銀行を選択した場合】

3. 貯金通帳等で確認後、口座の記号ー番号を入力してください。

1 記号　2 番号

3. 記号ー番号

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は入力しないでください。
※番号が8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

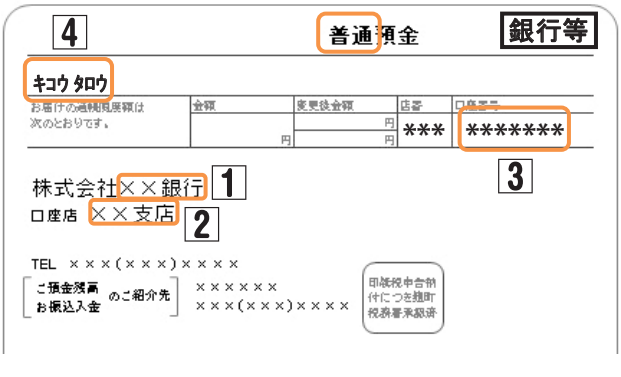
確認のため、再度口座の記号ー番号を入力してください。

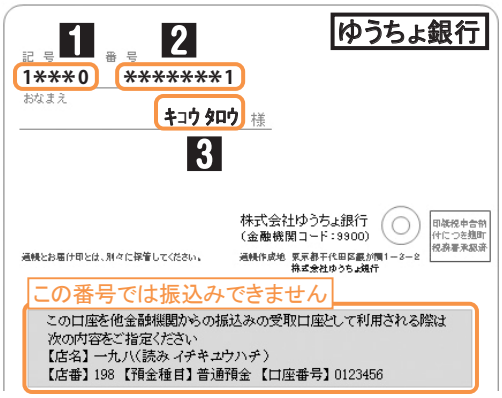
確認用　記号　番号

半角数字

4. 口座名義人を入力してください。　3
（口座名義人は本人に限ります）

4. 口座名義人（全角カナ）　姓　名





入力後、「次へ」ボタンを押すと、*奨学金振込口座情報確認* に進みます。口座情報に誤りがないか確認してから、「次へ」ボタンを押してください。

スカラネットから申込情報を入力した後は、**全員マイナンバー提出等の手続き** が必要です。

マイナンバーを確認できる書類等を用意して、入力の準備を進めましょう。
＜マイナンバーを提出しない人も、この手続きは必要です＞

マイナンバーを確認できる書類等

●**あなたのマイナンバー及び住民票住所を確認するための書類**
（例）マイナンバーカード、マイナンバー記載の住民票の写し、通知カード

●**配偶者がいる場合は、配偶者の書類も用意してください。**
※必ず許可を得たうえで受け取ってください。

日本にお住まいの方であれば、原則としてマイナンバーは交付されています。
マイナンバーカードを持っていない方は、「住民票の写し」や「通知カード」をお手元に用意してください。

スカラネット入力下書き用紙に記入

●「奨学金案内」の 30 ～ 33 ページで「マイナンバー提出等の手続き」の画面を確認しながら、次のページに入力内容を記入してください。

マイナンバーを提出（入力）

●スカラネットで申込情報の入力が完了すると「個人番号（マイナンバー）の提出等」ボタンが押せるようになります。こちらから、マイナンバー提出用サイトへ移動してください。



申込情報の入力が完了すると（「受付番号」が発行されると）、押せるようになります。

手続き完了後は、内容を変更できません。
誤りがないようにお手続きください。

【マイナンバー（個人番号）の提出等に関する入力内容記入欄】

スカラネット画面表示	入力内容記入欄
STEP 1　個人番号提出可否 表示されている情報に誤りがある場合は、画面を閉じて学校担当者に連絡してください。	
1．登録されているあなたの情報は以下のとおりです。 あなたの情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示 あなたの情報に誤りがないか確認してください。	□ 確認しました
あなたは個人番号を提出できますか。	○提出できます　○提出できません
個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。	○海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない ○その他の事情により提出できない 提出できない「その他の事情」を入力してください。（全角 50 文字以内）
2．登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。 配偶者の情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示 配偶者の情報に誤りがないか確認してください。	□確認しました
配偶者は個人番号を提出できますか。	○提出できます　○提出できません
個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。	○海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない ○その他の事情により提出できない 提出できない「その他の事情」を入力してください。（全角 50 文字以内）
STEP 2　住民票住所 1．登録されているあなたの情報は以下のとおりです。 あなたの情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示	
あなたの **住民票記載** の住所を入力してください。	丁目部分が重複となっていないか確認してください 郵便番号（ハイフンなし） 住所 1（自動入力）：○丁目まで自動表示 住所 2（番地以降）

スカラネット画面表示	入力内容記入欄
2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。 配偶者の情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示	
配偶者の **住民票記載** の住所を入力してください。 「申込者本人と同じ住所を自動表示する」ボタンを押すと申込者本人の住民票住所が自動で入力されます。	丁目部分が重複となっていないか確認してください 郵便番号（ハイフンなし） 住所１（自動入力）：○丁目まで自動表示 住所２（番地以降）
STEP　3　個人番号 個人番号画面は一時保存できません。 1．登録されているあなたの情報は以下のとおりです。 あなたの情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示	
あなたの個人番号を入力してください。 ※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。 他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。	個人番号：マイナンバーカード等を確認しながら入力 ※この用紙には記入しないでください。
確認のため、再度個人番号を入力してください。 ※個人番号・確認用個人番号に誤りがあると入力した値はすべてクリアされます。	確認用：マイナンバーカード等を確認しながら入力 ※この用紙には記入しないでください。
2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。 配偶者の情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示	
配偶者の個人番号を入力してください。 ※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。 他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。	個人番号：マイナンバーカード等を確認しながら入力 ※この用紙には記入しないでください。
確認のため、再度個人番号を入力してください。 ※個人番号・確認用個人番号に誤りがあると入力した値はすべてクリアされます。	確認用：マイナンバーカード等を確認しながら入力 ※この用紙には記入しないでください。

入力後、「次へ」ボタンを押すと、***STEP 4 入力内容確認*** に進みます。入力内容を確認してから「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押すと、入力内容に誤りがあっても修正できません。十分ご注意ください。マイナンバーの提出状況はスカラネットのメインメニューで確認できます。
※送信ボタンを押さないと手続きは完了しません。

マイナンバー提出等の手続きが完了したら、全員、提出から１週間以内に「奨学金確認書兼地方税同意書」を機構へ郵送してください